

海の見える学校

令和5年7月25日／発行者：松本 直道（長崎市立畝刈小学校校長）

AZ教育 ～一人一人の子供を大切にする学校～



1・6祭の様子

1学期よくがんばりました

7月20日で1学期も無事終了しました。今年度1学期の一番の成果は、学校全体として以前より、正しい行動や前向きな行動がとれることが多くなったことです。

残念なことに、昨年度までは、朝8時5分には遊びをやめて教室にもどり、8時15分から朝の会がスタートするという当たり前のルールがなかなか守れませんでした。昼休み後も遊びをやめられず、掃除時間に遅れることもしばしばありました。私自身、朝の挨拶をしながら、早く教室に行くように運動場に指導に行くこともありました。また、8時15分より遅れて登校する子供もかなりいました。

しかし、昨年度からの朝の挨拶・指導や担任からの声掛けなど粘り強い取組が実をむすび、今年度1学期は、8時10分くらいには運動場には誰もいなくなります。8時15分よりも遅刻する子は大幅に減りました。

6年生は「リーダー活動」として、朝の挨拶活動や、1年生の迎え、玄関掃除、プリンターの水やりなどに取り組みました。「1・6祭」と称して、1年生を楽しませるお祭りも企画しました。

昨年度まで、新型コロナの影響で、「異学年交流」や「ボランティア活動」がなかなかできなかったのですが、今年度は思い切り実践しています。そのことにより学校全体がいい方向に活性化していると感じます。

畝刈っ子は日々進化してます、今年度1学期、本当によく成長した畝刈っ子でした。



児童代表の言葉



終業式の子供の様子



夏休みの生活の話

1学期終業式～よく考えて行動しよう～

7月20日（木）は1学期終業式でした。校長の私からは以下のような内容の話をしました。

1学期、みんなが頑張ったことの一つに「挨拶返事日本一」があります。朝とっても元気よく挨拶し、運動場に駆け出していく畝刈っ子の姿を見ると「健やか」な子が育っていると感じます。

また、避難訓練などで、以前は避難開始から全体集合まで5分以上かかっていたのが、1学期の避難訓練では3分台で集合することができました。「自分の命は自分で守る」ことに関しても大きな成長を感じます。

一方で大変残念なことに、お店の物（お菓子など）をこっそり取ってしまう人がいたり、校内で人の物を勝手に使って壊したりすることがありました。「人に見つからなければ悪いことをしていい」と思っている人がいることが気になります。

そこで夏休み中は以下のことに特に意識して取り組んでほしいと思います。

- ①地域や施設・親戚の家など様々なところでも「挨拶返事日本一」を実践してほしい。
- ②山や川や海などでいろんな体験をする中で、どうすれば「自分の命を自分で守る」ことができるかよく考えて行動してほしい。
- ③どんな時にも「お天道様が見ている」と考えて、「人が見ていても見ていなくても正しい行動」がとれるよう、よく考えて行動してほしい。

あぜかり教育の「か」は「考えることを大切に」です。「よく考えて行動する」ことが楽しい夏休みを過ごす秘訣です。

みなさん、楽しい夏休みを過ごしてくださいね。

「よく考えて行動すること」＝「考えることを大切にすること」です。授業の中でも、「考える」時間をしっかりとるように工夫しています。その中で「自分一人で考える」「仲間と考える」ことを毎時間のように繰り返しています。

人に迷惑をかけてしまったり、思いやりに欠けた行動をしてしまったりする子は「よく考えずに悪い行動をしてしまう」習慣があります。

ご家庭では日頃から「よく考えて正しい行動を

する」よう話していただくとありがたいです。

スーパーなどで買い物をしていると、店内を走り回って追いかけてこみたいなのをしている子供を見かけることがあります。私は、そんな時、だれの子であっても注意するように心がけています。ただ、そんな時の親はたいてい見て見ぬふりをします。（さすがに逆ギレされたことはありません。）

子供が公共の場で不適切な行動をしてしまった時は「指導（躱）のチャンス」です。「なぜ店内を走り回ってはいけないか？」様々な答えがあるでしょう。「買い物する人に迷惑」「お店の人に迷惑」「自分がけがをする」「人にけがをさせる」・・・私は走り回っている子に「だめだよ」と諭すだけですが、その親がその後どんな話をするだろうと思っています。大声で怒る親もいますが、怒るだけでは子供は学ぶことがありません。

その行動をすればどうなるかを様々な場面で、子供に考えさせたいものです。もちろん、現場で諭すのではなく、事前に話をしておく方もいらっしやうと思います。「～だから、お店ではお利口にしておいてね。」と話しておく、それができた時に「ほめる」ことができます。ちょっとしたおやつをご褒美に買ってあげるのもいいですね。「正しい行動をすると、よいことが起きる」という経験をたくさん積ませたいものです。

一番だめなのが、うるさい子供を静かにさせるためにおやつを買うことです。駄々をこね、大声でさわぐ子供が、「何も考えず悪い行動（駄々をこね、騒ぐこと）をして、自分の要求を通した」という学びをしてしまいます。

子供たちにとって、たくさんのよい学びがある夏休みになることを心より祈念しています。